

【 we are colors : 紀州色上質 】

封筒屋通信をご覧いただき、誠にありがとうございます！
もう2025年を迎えて4か月が経ちましたか…！？という驚きとともに
いつか絶対に取り上げたいと思っていた「紀州色上質」をご紹介します(´▽`)

色紙といえば、やはり「色上質紙」が真っ先に浮かんでまいります。
厚みも特薄口、薄口、中厚口、厚口、特厚口、最厚口、超厚口の7斤量ございま
すので、今回のサンプルのように封筒と便箋で厚みを変えたレターセットはもちろん、
送付用の封筒と資料を保管するマチ付き封筒など、内容物に合わせた厚みでお作りすることができます！

色もパステル調の色からハッキリとした濃い色まで幅広く「32色」取り揃えておりますので、デザインは
そのまま紙色だけ変えてみることもできますね。(´ω´)
お値段も手に取っていただきやすいため、これからパッケージを作ってみようかな？という方にもおすす
めです！ △紙色によってお値段が異なりますので一度お問い合わせくださいませ△

因みに編集長は「好きな色は何ですか？」という質問に「若竹の緑」と答えるくらい若竹が好きです笑



今月の封筒サンプル

今月は35×55mmのプチ袋と65×95mmの便箋を用意し、プチレターセットを作成
いたしました。

便箋を4つ折りすることでプチ袋にぴったり封入することが可能です(´▽`)

セット内容は封筒が5枚、便箋が10枚と通常のレターセットと同じ仕様で、裏面は便箋の柄が見えるよう
に封入しております(´ω´)

手紙としてお使いいただく以外にも、ショップカードという形で一言添えて商品に同梱してもいいですね。

当店では封入・封緘作業まで承っておりますので、プチ袋やレターセットの作成もお任せください！

(蓮池)



今月のサンプル請求・感想はこちらから→→→

▼現場レポート…【プチレター】

封筒サンプルについて現場の皆さんにお話を伺いました！

▼断裁 (Aさん)

オンデマンド印刷は、オフセット印刷と比較して見当精度が低いため、
断裁時にズレが生じないように注意しました。

また、オンデマンドのベタ塗り印刷では、塗り足がないと断裁後に
白地が見える可能性があるため、慎重に作業を進めました。

▼ピク抜き (Bさん)

プチ袋の抜き工程は、型抜き自体は比較的容易でしたが、その後の
ムシリ作業が、封筒が小さいため非常に困難でした。

今回は紙質が一般的であったため、比較的作業しやすかったものの、
厚手の紙や硬い紙の場合は、指先への負担が大きくなります。

▼製袋 (Cさん)

オンデマンド印刷の印刷面は、オフセット印刷と比較して滑りやすく、
製袋時に機械搬送で傾きやすいという課題があります。

特に、今回の封筒は小型であったため、通常よりも傾きやすい状況
でした。細心の注意を払って製袋作業を行いました。底面の貼り合
わせの傾きを完全に抑制することは困難でした。



用紙：紀州色上質 黄 A本判 T目 厚口

今回、ご紹介いたしますのは、春にふさわしい爽やかな雰囲気封筒です。
この封筒には、詳細な説明等はありませんでしたが、得意のGoogle翻訳に
頼ってみたところ、おそらくトンガ王国に空港が開港したということ記念した
FDCかと思われます。

スタンプのような飛行機のイラストと、ステッカーのような切手がチャームポイントですね。



そんなトンガ王国ですが、なんとなく聞いたことはありましたがどんなところかなと思い、写真で見てみ
たところ、美しい海に囲まれた国のように透き通った海の写真が沢山ありました。

そんな海の写真を見て、そういえば高校生のころから、モルディブの水上コテージへ旅行しに行くことが
夢だったなあと、、、未だ達成できていないことを思い出しました(°-°)

一生のうちに必ず成し遂げたい夢でもあります(´▽`)

(角谷)

作品事例【ミルコム南様】

今月は「ミルコム南様」の封筒をご紹介します！



64×97mmのポチ袋を作成させていただきました(●'▽'●)
「上質紙(白)」にフルカラーで印刷しており、最もご依頼をいただく仕様です！
裏面を見ると縦柄にもなっているキャラクターが可愛いデザインですね。
優しい色合いのフタと底のベタ印刷が目を引きまます(*°▽°*)



封筒の作成後、専用のOPP袋に封入し、封緘作業まで行っております。
「ミルコム南様」は【1セット10枚】の内容ですが、封入枚数や順番については
お客様のご希望に沿う形でご対応させていただいております！
ここだけの話、ランダム封入という実績も解除してますよ(´ω´)

当店では「セミオーダー」という形で料金表からご注文いただけます。
△紙は「上質紙(白)」「奉書紙」「東海両更クラフト」の3種からお選びください△
△その他の紙や複数種類、箔押しをご希望の際は見積書の作成が必要となります△



ポチ袋は一度に最大12種類まで印刷することが可能でございます。
同じデータで量産いただいたり、複数種類のセットとして販売いただいたり、
データは同じでも色違いにするとまたオシャレですね(´ω´)o
お見積もり時にお気軽にご相談くださいませ♪

当店のポチ袋は「64×97mm」のサイズで木型を作成しておりますが、
幅と天地ともに70mm以上あれば、木型を作成せずにお作りいただけますので
ご希望サイズがございます場合は一度お問い合わせくださいませ(ノ°-°)ノ

(蓮池)

▼封筒屋通信

2025年4月号
(緑屋紙工株式会社 / 株式会社タクセル 共同発行)

緑屋紙工株式会社 封筒工房
▷https://futo-kobo.com
オンラインショップ 封筒屋とっこむ
▷https://fuutouya.com

緑屋紙工株式会社
▷TEL 06-6709-8110 FAX 06-6708-9136
株式会社タクセル
▷TEL 06-4302-7740 FAX 06-4302-7741

〒547-0021 大阪市平野区喜連東5-16-15(住所同じ)



◆編集後記◆

今月も封筒屋通信をお読みいただきありがとうございます！
この時期は「出会いと別れ」の季節とよく言われますが、実際に
大人になってみるとあまり実感がないなあと思います(°-°)
新しく何かを始めたり、趣味のジャンルが広がりたり、それなら
何かあるかな？と思い返してみましたが、中々新しいことにチャレ
ンジするという一歩は踏み出せておりませんΣ(°Д°≡°Д°)
趣味に関しては音楽のジャンルに変化がありました。昨年末に。笑
今まで足を踏み入れたことのないジャンルなので、戦々恐々として
いますが、いつかライブに行ってみたいなと思っております！！
キラキラ輝いている人たちを見てると、元気をもらえますね。
私もこの通信を通して皆様に紙の奥深さや、様々な表情を持つ風合
いと選びきれない色、そして封筒の尊さを届けていきます(=°ω°)ノ